

1. 課題内容…「地域によってちがう気候」(P24, 25)

2. 提出方法…次回, 登校する時に持っていきましょう。

3. 準備するもの…教科書, 地図帳, ワークシート, 筆記用具

4. 課題のすすめ方…できた番号には○をつけましょう。

(1) まず, ワークシート No.7 に, 今日の日時・名前を書きましょう。

(2) この課題は「日本の気候は, 地域によって, どのようにちがうのか調べよう」をめあてとしています。めあてをワークシート No.7 に書きこみましょう。

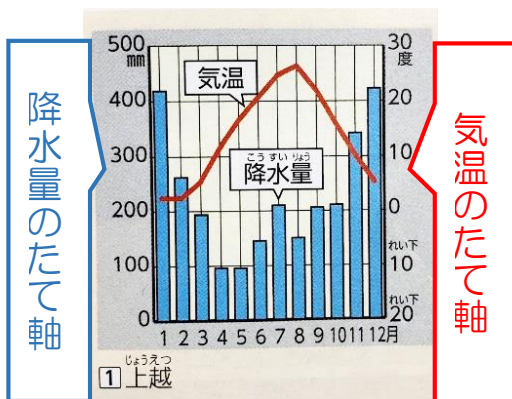
(3) 教科書 24 ページの「①冬の北海道にある温度計」と「②冬の沖縄にある温度計」を見比べると, 同じ冬なのに気温に大きな差があることに気が付きますね。では, 日本全国で見てもみると, 気温の差はどのようにちがうのでしょうか。「③1月の気温」の地図資料を見て, 気付いたことや気になることを書きましょう。

③の資料の凡例ほんれいを見て, 日本全国の色を確かめよう。  
どんなことが分かるかな。



(4) 教科書 25 ページには, 日本各地の気候のようすがしめされています。

1から7の資料を見て, 問いに答えましょう。



＜複数のグラフの見方・考え方＞じっくり！ゆっくり！

1. 一つ一つのグラフの表題(場所)を確かめる。
  2. たて軸とよこ軸にしめされている事がらを確かめる。
  3. まずは, 気温のちがいを見つける。
  4. 次に, 降水量のちがいを見つける。
  5. 気温と降水量の両方を見比べて, ちがいを見つける。
  6. ちがいを見つけて考えたことを書き表す。
- ※ 7の日本の気候区分を見ながら, じっくり観察する。

(5) 日本の気候のようすは, 地域によってどのようなちがいがあるのか, 調べてきたことをもとに自分の言葉で書き表しましょう。

＜参考例＞

- 同じ日本にもかかわらず, 地域によって…
- 気温で比べると…, 降水量で比べると…, 日本の気候は…
- 気温や降水量のちがいによって, そこに住む人たちはそれぞれの…



複数のグラフを比べるのは, 難しいけれど, じっくり観察すると, いろいろなことに気が付くよね。